

# セメント系断面修復材

断面修復用ポリマーセメントモルタル

# リペアミックス Pro

NEXCO断面修復材規格適合品



## リペアミックス シリーズ

**[一材型] 水だけでOK**



### 特長

- 1 施工性** 高ポリマー配合ながらも、鏝離れが良く、緻密な仕上げ面も容易です。
- 2 軽量性** 天井面などの鏝塗り作業性に優れ、施工厚30mmでの施工が可能です。
- 3 速硬性** 十分な可使用時間を保ちながらも、速硬タイプの為、修復に要する時間を短縮できます。
- 4 一材型** 特殊混和樹脂を混入した完全プレミックスの為、水だけで混練りできます。



### ■ 養生温度別の強度発現性

試験項目	材齢	養生温度			試験方法
		5℃	20℃	30℃	
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	3時間	—	10.8	11.0	JIS R 5201
	5時間	8.6	—	—	
	1日	18.4	19.8	21.0	
	7日	29.2	30.8	31.6	
	28日	35.4	36.2	37.0	
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	3時間	—	2.8	3.0	JIS R 5201
	5時間	2.3	—	—	
	1日	4.2	5.1	5.3	
	7日	6.2	6.7	7.0	
	28日	7.7	8.0	8.3	
接着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	1日	1.3	1.4	1.5	JIS A 6909
	7日	2.0	2.1	2.1	
	28日	2.0	2.1	2.1	

※試験値は社内試験による測定例であり、保証値ではありません。

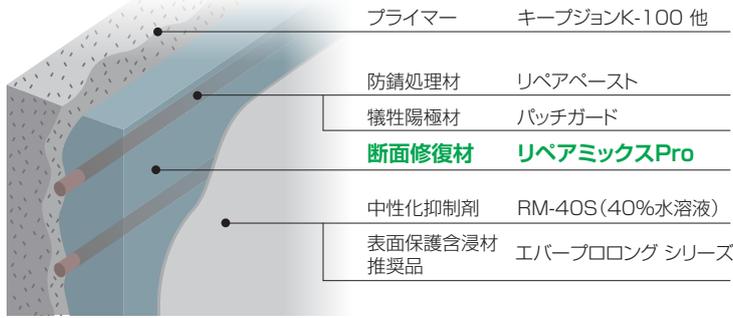
### ■ NEXCO構造物施工管理要領 「左官工法による断面修復の性能照査項目」

試験項目	試験結果	試験方法
硬化時間	2時間11分	JIS R 5201
断面修復材料の外観 (塗装無し)	われ、はがれ及び、ふくれは無し	JIS A 6909
硬化収縮性	0.026%	JIS A 1129-3
熱膨張性	1.16×10 <sup>-5</sup> /℃	JIS K 6911
コンクリートとの付着性	湿潤時	2.1 N/mm <sup>2</sup>
	耐アルカリ性試験後	2.4 N/mm <sup>2</sup>
	温冷繰り返し試験後	2.4 N/mm <sup>2</sup>
塗膜塗装との付着性	3.3 N/mm <sup>2</sup>	JIS A 6909
圧縮強度	42.0N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201

※試験値は第三者機関による測定例であり、保証値ではありません。



## ■ 使用方法



### 関連資材



## ■ 標準配合

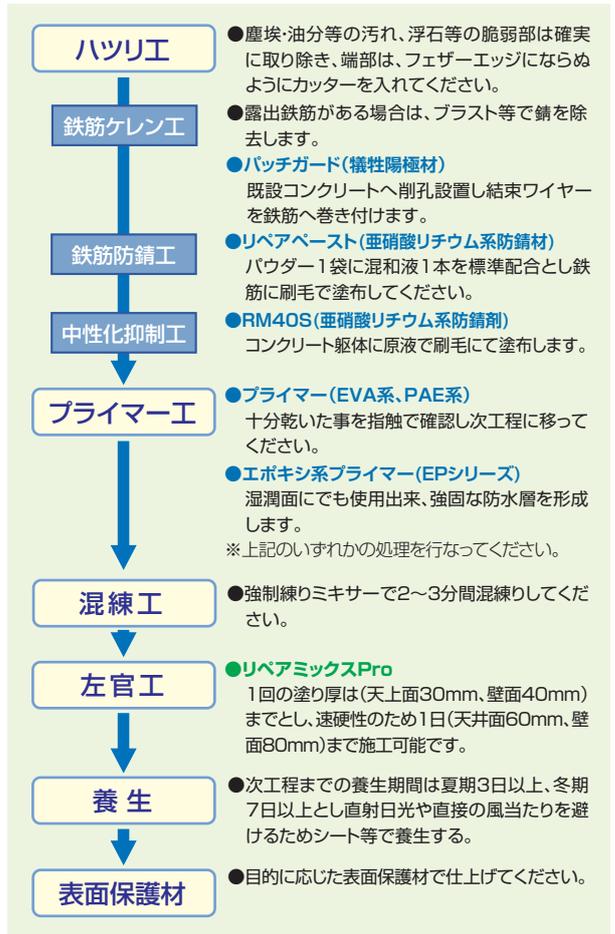
品名	1袋当り	1m <sup>3</sup> 当り
リペアミックスPro	20kg	1,300kg (65袋)
清水	4.1~4.5kg	267~292kg

備考) 単位容積質量 1.58t/m<sup>3</sup> [試験方法 JIS A 1171]

## ■ 使用量

施工厚	粉体使用量	施工可能面積
10 mm	13kg/m <sup>2</sup>	1.5m <sup>2</sup> /袋
20 mm	26kg/m <sup>2</sup>	0.8m <sup>2</sup> /袋
30 mm	39kg/m <sup>2</sup>	0.5m <sup>2</sup> /袋

## ■ 施工手順



無収縮グラウト材	断面修復材	超速硬モルタル/コンクリート
 セメント系無収縮グラウト材 グラウトミックス	 断面修復用ポリマーセメントモルタル リペアミックス	 超速硬高靱性モルタル オートモルスーパー 超速硬プレミックスコンクリート JCパック

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。

### 危険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。  
長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。

**【安全対策】** 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。  
・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

**【保管】** 部外者が触れないような措置をし、保管すること。

**【廃棄】** 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

**【応急措置】** ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。  
・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。  
・飲み込んだ場合：口をすくこと。  
・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

### 注意事項

**【使用上の注意】** ・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。  
・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。  
・本製品はセメント製品につき湿気・雨・直射日光を避け、バルコニー等を敷き床から離し、通気の良い場所で保管し、製造後3ヶ月までを目安に使用すること。

**【カタログに関する注意事項】** ・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。  
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。  
・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。  
・本カタログは2016年3月に作成しました。

## 株式会社 トクヤマ エムテック

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

販売店

本社・東日本事業部	103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5	ERVIC人形町6F TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615
中日本事業部	573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3	TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125
中国営業所	745-8648 山口県周南市御影町1-1 (株)トクヤマ セメント開発グループ2F	TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202
西日本事業部	861-0821 熊本県玉名郡南関町大字下坂下4821-1 ((株)熊本砂鉄業内)	TEL 0968-53-9201 FAX 0834-62-7202

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本砂鉄業(熊本)